

株式会社サンエー

2022年2月期第2四半期 決算説明資料

商号	株式会社サンエー
創業	1950年1月5日
会社設立	1970年5月28日
資本金	37億円
代表者	代表取締役会長 折田 譲治、 代表取締役社長 上地 哲誠
本社所在地	〒901-2733 沖縄県宜野湾市大山7丁目2番10号
事業内容	食料品と衣料品ならびに家電・日用雑貨等の住居関連用品の小売業
従業員数	1,770人 ※2021年2月末現在、当社から当社グループへの出向者を含む
連結子会社	(株)ローソン沖縄、(株)サンエー浦添西海岸開発、(株)サンエーパルコ

当社の前身は、創業者故折田喜作が1950年1月、沖縄県平良市（現：宮古島市）に創業した個人経営の雑貨店「オリタ商店」であります。

1970年5月	沖縄県那覇市安里に株式会社サンエーを設立（資本金50千ドル）
1970年7月	沖縄県那覇市安里に1号店「那覇店」を開店
1972年5月	本土復帰に伴う通貨の切換えにより、資本金は24,400千円となる
1977年6月	食品部門を開設
1982年9月	サンエー運輸株式会社（非連結子会社）を設立
1984年11月	「大山流通センター」を開設、DCを稼働
1985年5月	沖縄県宜野湾市大山に本社を移転
1985年6月	「生鮮加工センター」（現：「食品加工センター」）を開設
1985年11月	沖縄県浦添市に郊外型S C「マチナトショッピングセンター」（現：「マチナトシティ」）を開店
1989年9月	ニチリウ（日本流通産業株式会社）グループに加盟
1992年9月	食品加工センター内に食品工場を稼働
1995年4月	株式会社ダイイチ（現：株式会社エディオン）とFC契約を締結し、家電販売を開始
1998年10月	「サンエーカード」（ポイントカード）を導入
2000年9月	日本証券業協会に店頭登録
2002年1月	株式会社ジョイフルとF C 契約を締結し、レストラン「ジョイフル」1号店（FC）を開店
2002年10月	「那覇メインプレイス」を開店
2005年2月	東京証券取引所市場第二部に上場
2005年7月	沖縄県宜野湾市にN S C 1号店「大山シティ」を開店
2006年2月	東京証券取引所市場第一部に上場
2006年7月	I S O 2 2 0 0 0 認証取得（食品加工センター）
2006年10月	ドラッグストア「マツモトキヨシ」1号店（FC）を開店
2009年12月	株式会社ローソンとの合併会社「株式会社ローソン沖縄」（連結子会社）が運営を開始
2012年7月	「東急ハンズ」1号店（FC）を開店
2013年8月	株式会社良品計画と「無印良品」ライセンス・ストア基本契約を締結し、同年10月に1号店を開店
2014年10月	株式会社フェニックスとサブライセンス契約を締結し、「ピザハット Express（エクスプレス）」1号店を開店
2015年11月	「株式会社サンエー浦添西海岸開発」（連結子会社）を設立
2016年12月	株式会社パルコとの合併会社「株式会社サンエーパルコ」（連結子会社）を設立
2019年6月	「浦添西海岸PARCO CITY」を開店、「アカチャンホンポ」（パッケージライセンス）、「リトルマーメイド」（F C）の1号店を開店

店舗の状況

※2021年8月末現在



店舗数 合計 85店舗（単体）

沖縄本島

総合店舗	:	22
衣料・住関連店舗	:	1
食品店舗	:	43
外食店舗	:	10
ドラッグストア	:	2

沖縄本島

コンビニ 直営店	:	3
F C店	:	249

宮古島

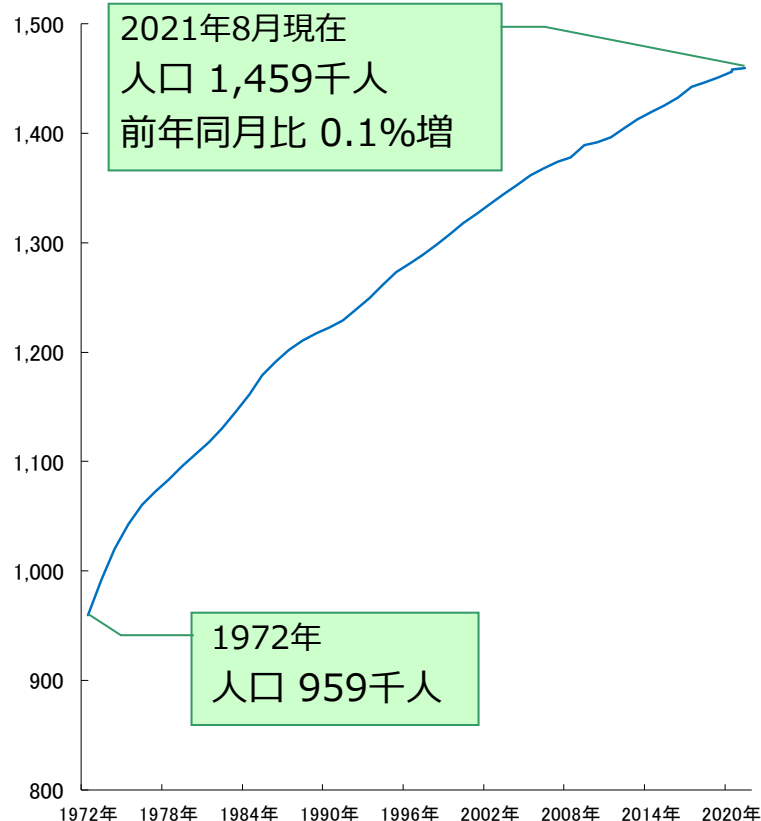
総合店舗	:	1
食品店舗	:	2
外食店舗	:	2

石垣島

総合店舗	:	1
外食店舗	:	1

沖縄県の人口は継続増加、全国一の出生率、若い層が多い

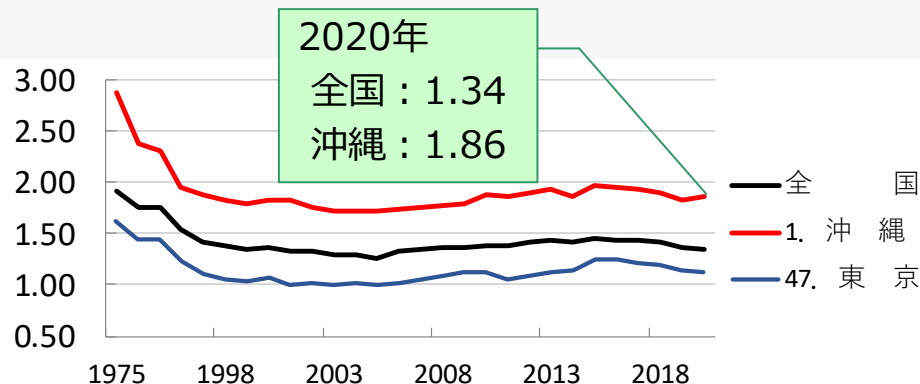
人口推移（1972年～2021年8月）



（出所：沖縄県企画部統計課「沖縄県推計人口」）

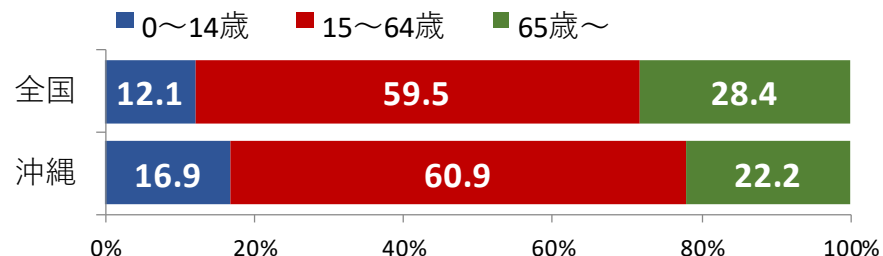
合計特殊出生率（1975年～2020年）

合計特殊出生率：1人の女性が一生に産む子供の数の平均



（出所：厚生労働省「人口動態調査」）

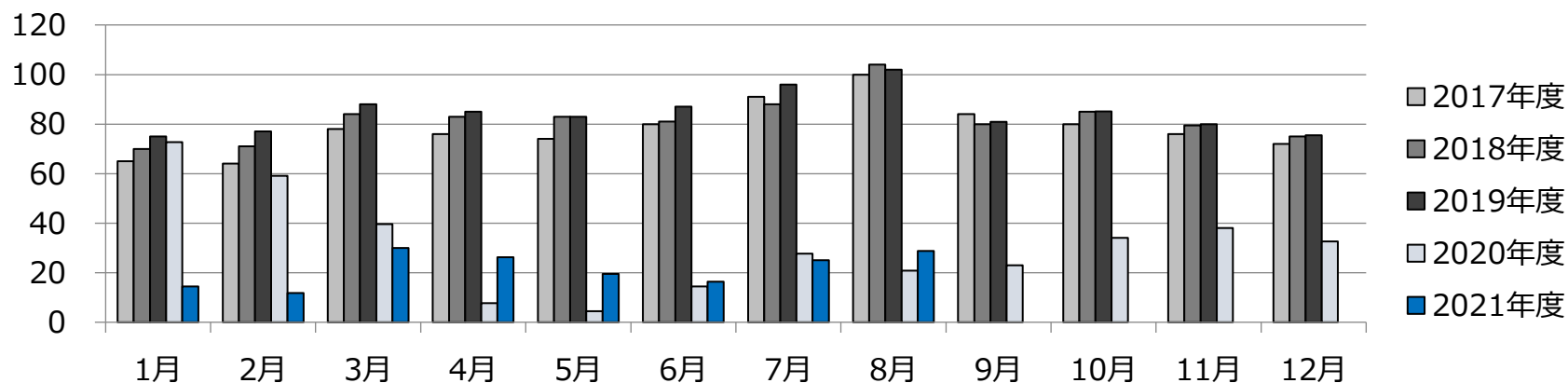
人口構成（2019年10月）



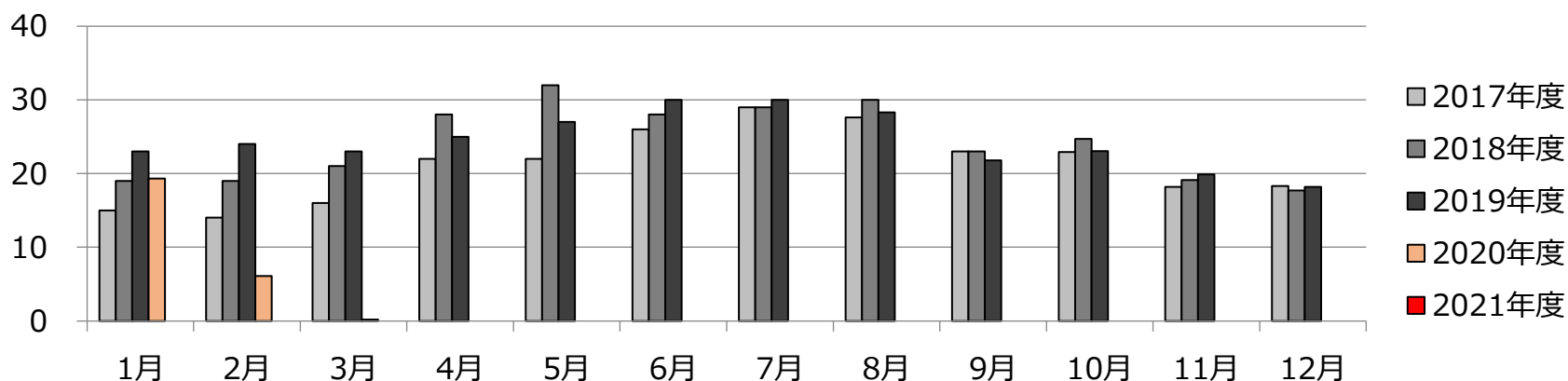
（出所：総務省統計局「都道府県、年齢3区分別人口の割合」）

昨年1月以降、観光客数は新型コロナウイルスの影響等により急激に減少

入域観光客数の月別推移（国内・外国合計）

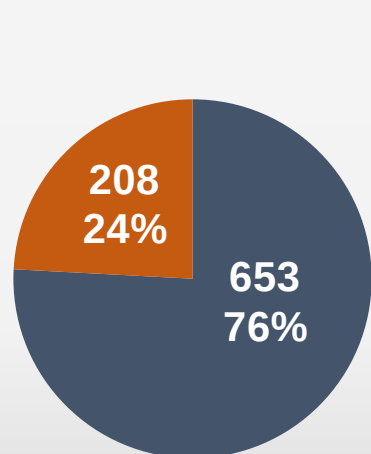
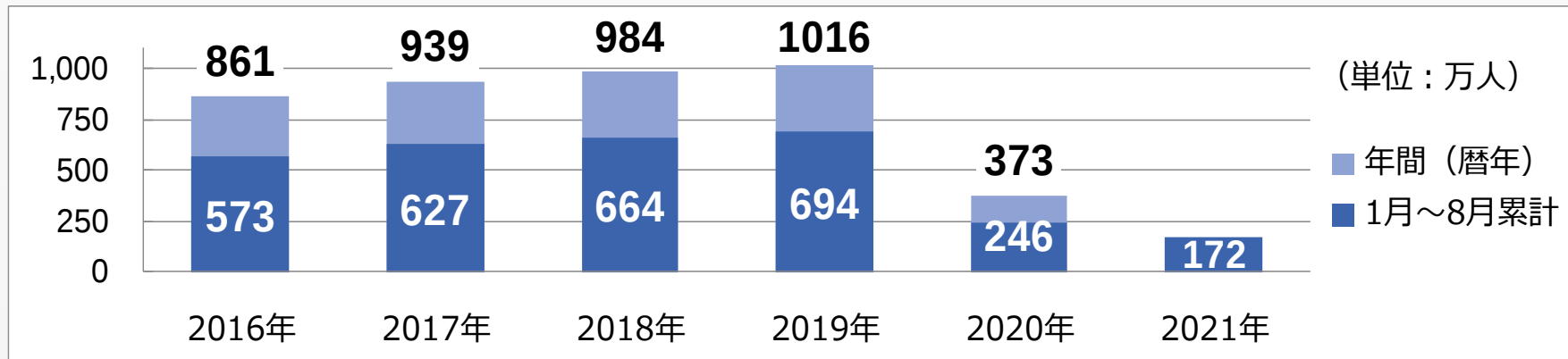


入域観光客数の月別推移（外国人）

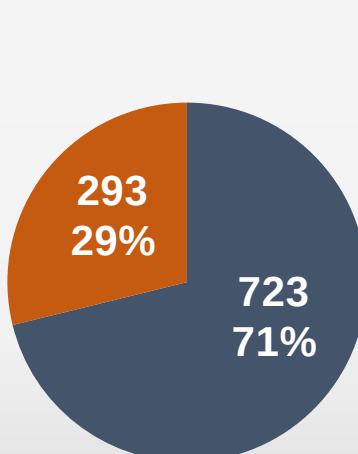


（出所：沖縄県観光政策課）

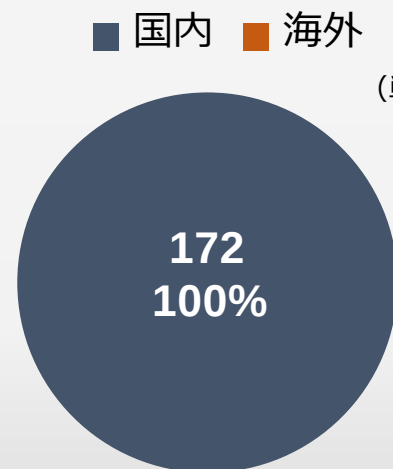
入域観光客数の年別推移（暦年：2015年～2021年8月）



2016年



2019年



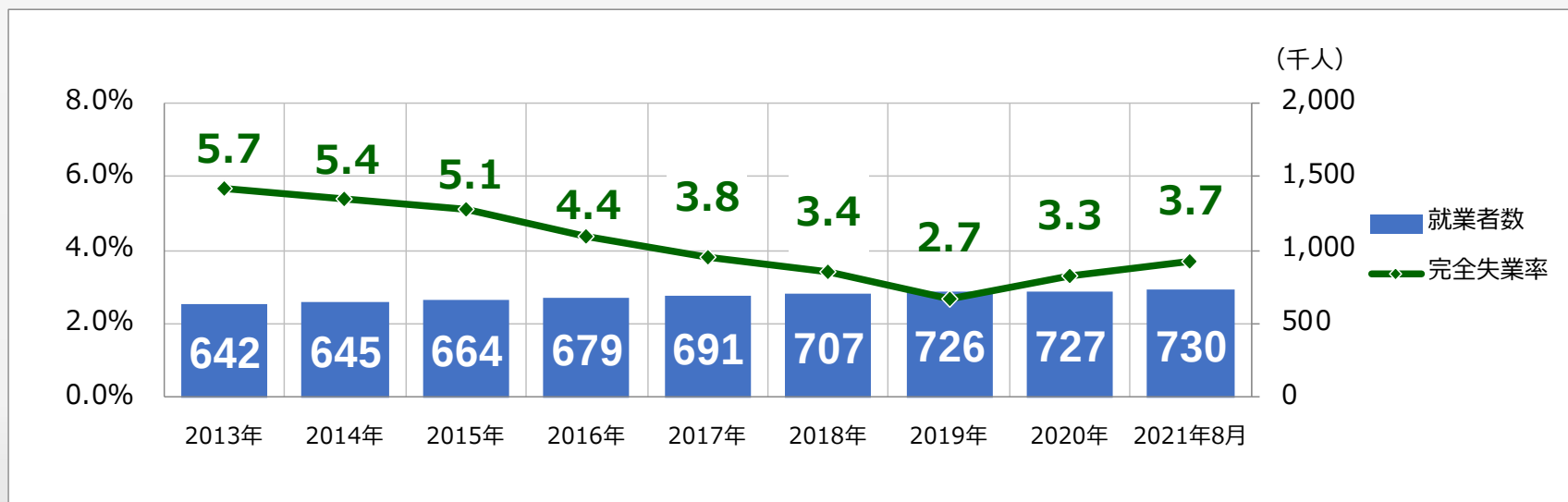
2021年（1月～8月）

（出所：沖縄県観光政策課）

雇用環境は、新型コロナウイルスの影響により悪化

- 完全失業率 : 3.7% (前年同月 : 3.5%)
- 有効求人倍率 : 0.79倍 (前年同月 : 0.76倍)
- 就業者数 : 730千人 (前年同月 : 727千人) ※2021年8月現在

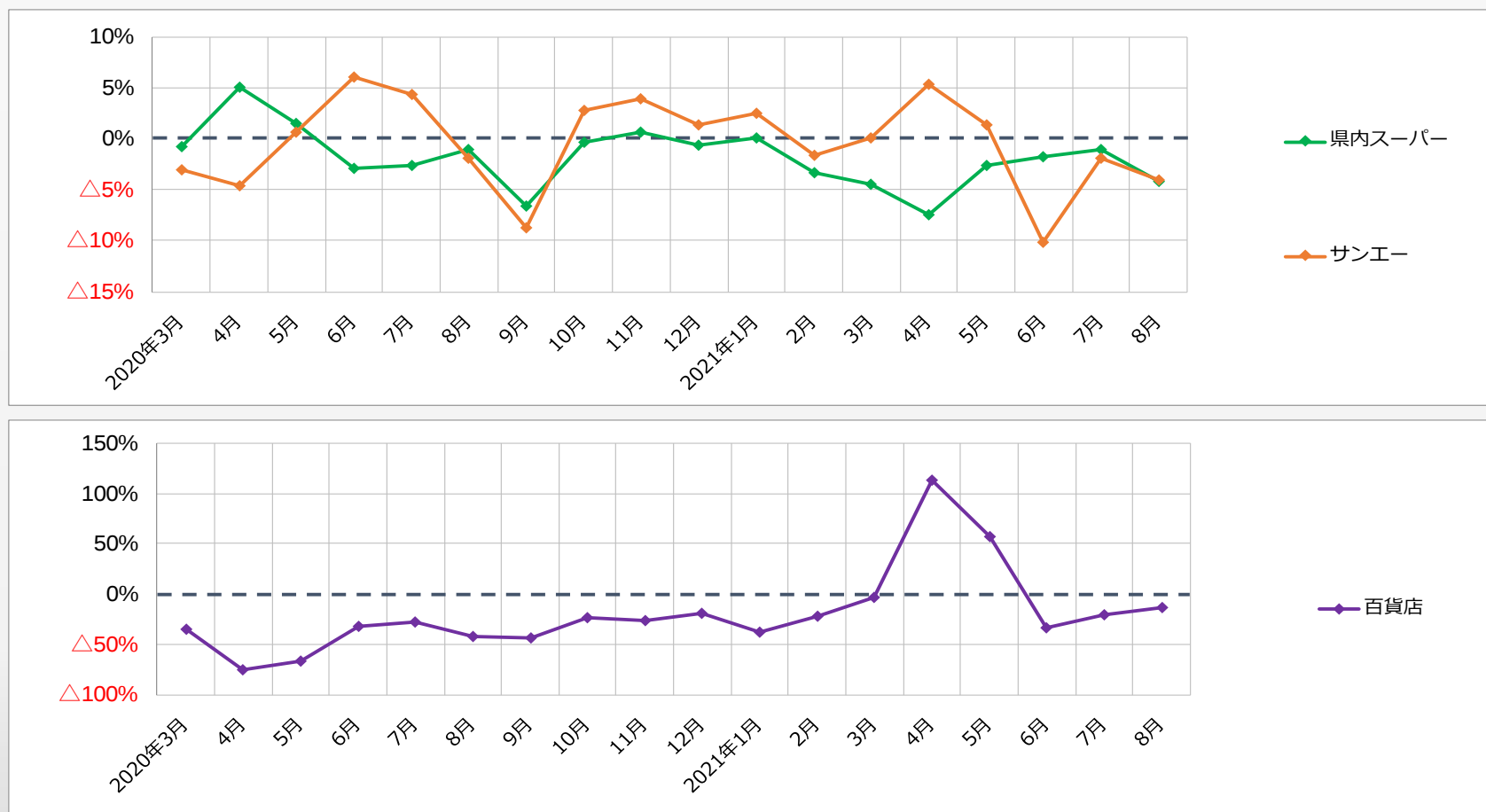
就業者数および完全失業率の推移 (暦年 : 2012年～2021年8月)



(出所 : 沖縄県企画部統計課「労働力調査」)

沖縄県内の経済環境も全国同様に先行き不透明

沖縄県内主要小売企業の既存店売上高増減率推移（2020年3月～2021年8月）



※県内スーパー：サンエー除く （出所：株式会社りゅうぎん総合研究所「県内の景気動向」）

第2四半期決算概要

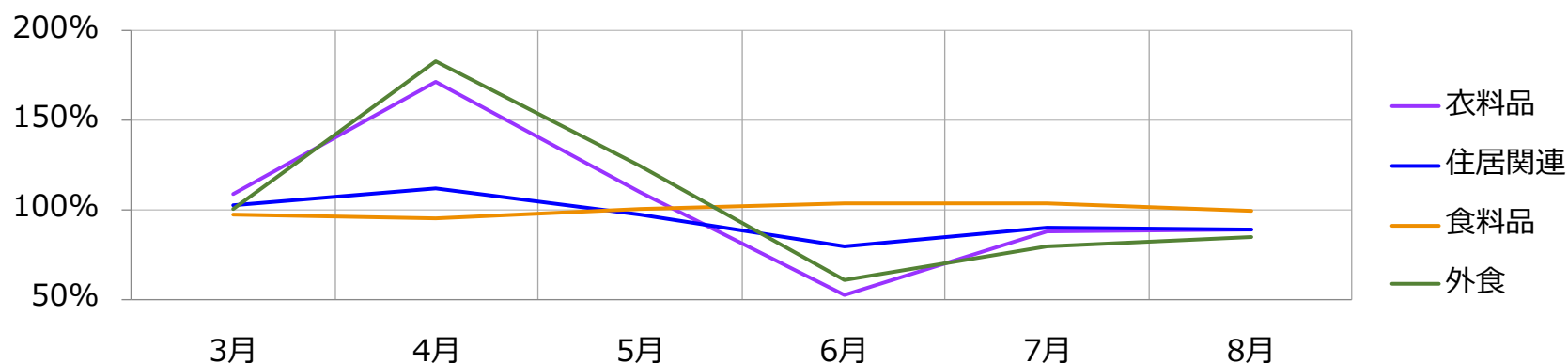


部門別売上高

(単位：百万円・%)

部門の名称		金額	構成比	総合 前年比	既存店 前年比
小売部門	衣料品	5,554	5.8	91.9	93.8
	住居関連用品	27,784	28.9	97.9	94.4
	食料品	59,393	61.9	101.7	99.9
	外食	3,042	3.2	96.7	95.1
	小計	95,774	99.8	99.8	98.2
CVS		217	0.2	55.4	92.7
売上高合計		95,991	100.0	99.6	98.2

※CVSは直営店舗の売上



第2四半期決算概要



前期・予算比較（連結）

	2022年2月期						2021年2月期	
	実績				予算		実績	
	金額	売上比	前年比	達成率	金額	売上比	金額	売上比
営業収益	102,901	-	99.9	96.5	106,600	-	103,024	-
売上高	95,991	-	99.6	96.8	99,131	-	96,356	-
売上総利益	29,545	30.8	99.9	95.7	30,877	31.1	29,571	30.7
営業収入	6,909	7.2	103.6	92.5	7,468	7.5	6,668	6.9
販管費	32,109	33.5	102.6	98.5	32,588	32.9	31,302	32.5
営業利益	4,345	4.5	88.0	75.5	5,757	5.8	4,937	5.1
経常利益	4,779	5.0	92.4	79.7	5,994	6.0	5,170	5.4
四半期純利益※	3,188	3.3	95.0	80.2	3,976	4.0	3,355	3.5

※ 親会社株主に帰属する四半期純利益

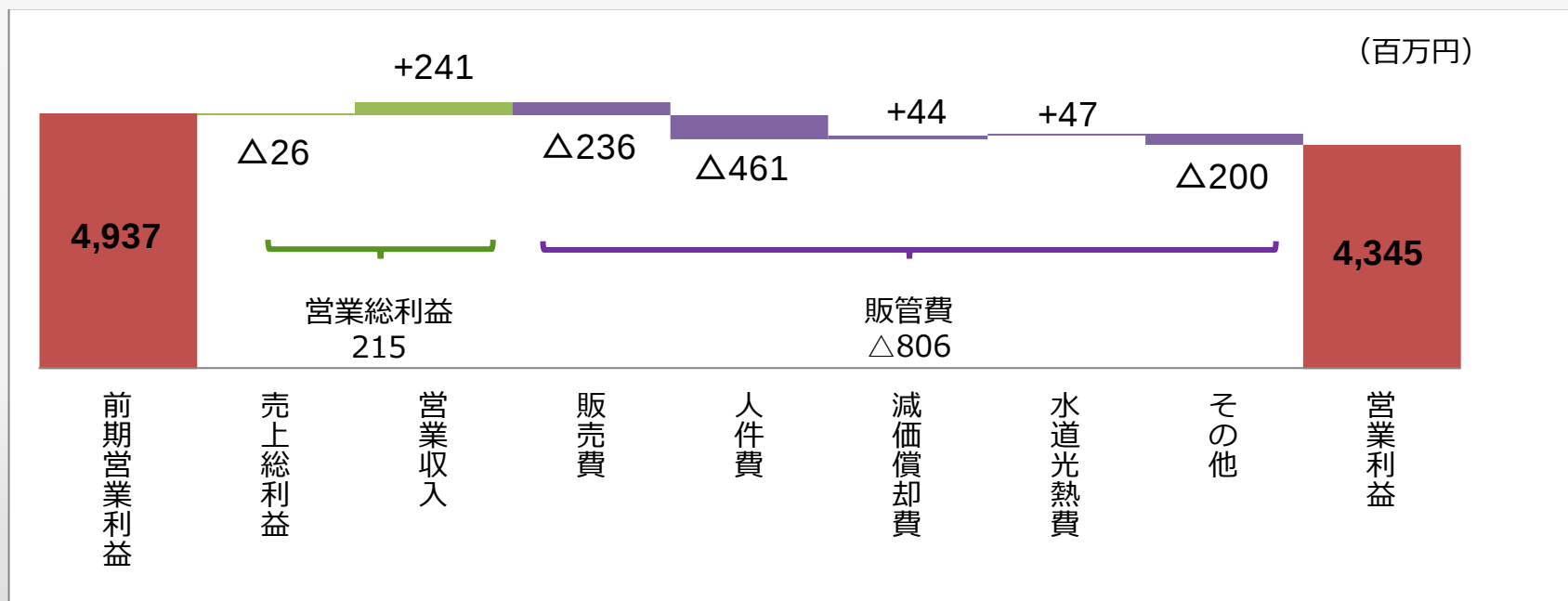
第2四半期決算のポイント



連結営業利益：4,345百万円（592百万円減、88.0%）

- ・売上総利益：売上高99.6%、粗利率30.8%（前期30.7%）
- ・今期4月12日～まん延防止等重点措置、5月23日～緊急事態宣言の影響
時短営業：外食、衣料、家電、テナントなど20時閉店
土日祝の大型店臨時休業：6月6店舗（計6日間）、8月3店舗（9日間）

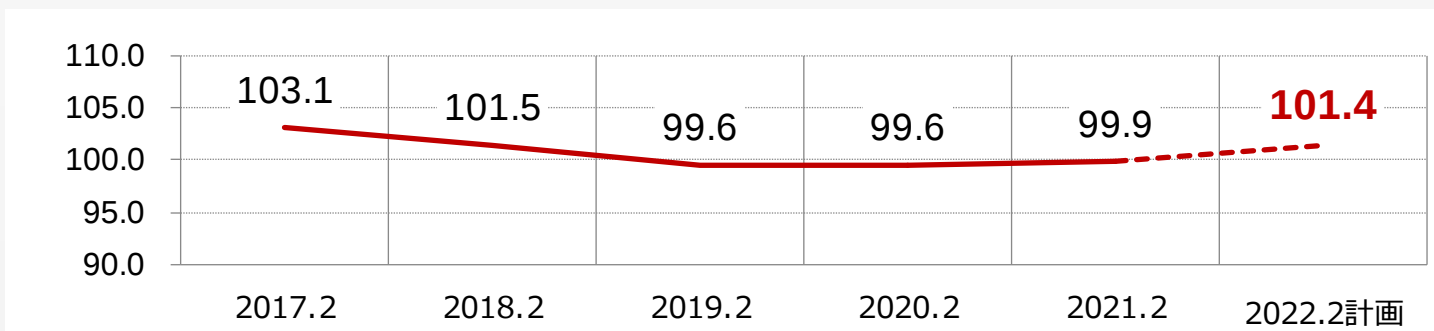
営業利益増減



2022年2月期計画（修正なし）

既存店売上高前年比

	上期	下期	通期
計画	101.4%	101.5%	101.4%
実績	98.2%	-	-



■ 緊急事態宣言が10月1日に解除

- ・ 全国的に新型コロナウイルス感染状況は改善傾向
- ・ 通常営業再開：衣料、家電、テナント等は通常営業再開
 外食も時短要請緩和（閉店20時→21時）



経済活動再開が期待できること等により、2022年2月期計画の修正なし

2022年2月期計画（変更無し）



連結予想

（単位：百万円、％）

	2022年2月期			2021年2月期	
	金額	売上比	前年比	金額	売上比
営業収益	208,022	-	102.6	202,767	-
売上高	193,156	-	102.1	189,116	-
売上総利益	60,589	31.4	103.2	58,714	31.0
営業収入	14,865	7.7	108.9	13,650	7.2
販管費	64,981	33.6	102.8	63,215	33.4
営業利益	10,474	5.4	114.5	9,149	4.8
経常利益	10,850	5.6	113.6	9,554	5.1
当期純利益 ※1	7,227	3.7	119.0	6,074	3.2
EBITDA ※2	17,862	9.2	104.7	17,058	9.0

※1：親会社株主に帰属する当期純利益、※2：EBITDA＝営業利益＋減価償却費（定率法）

既存店の活性化（2022年2月期）

アカチャンホンポ（県内2号店目）

ハンビータウン

所在地	中頭郡北谷町
オープン	2021年4月
店舗面積	約1,322m ²



マツモトキヨシ（売場拡大）

宜野湾コンベンションシティ

所在地	宜野湾市字宇地泊
オープン	2021年3月
店舗面積	約347m ²



ハンズ ビー（県内初業態）

石川シティ

所在地	うるま市石川
オープン	2021年9月
店舗面積	約350m ²



既存店の活性化（2022年2月期）

無印良品

①しおざきシティ（2021年4月オープン）

所在地	糸満市潮崎町
店舗面積	約1,075㎡

②豊見城ウイングシティ（2021年9月オープン）

所在地	豊見城市高安
店舗面積	約961㎡

③那覇メインプレイス（2021年12月オープン）

所在地	那覇市おもろまち
店舗面積	約1,347㎡



食品売場への展開

那覇メインプレイス（2021年3月）

八重瀬シティ（2021年4月）

石川シティ（2021年5月）

為又シティ（2021年7月）



女性活躍推進の取組み

■ 第1回5カ年計画（2016年～2021年）

【目標】 経営職Aの女性割合20%

※経営職A：店長・課長級以上の指導的地位である管理職

女性活躍推進プロジェクト（2016年～）

1. 広報

社内報「すまいる」発行、社内制度や活躍社員の紹介

2. 意識改革

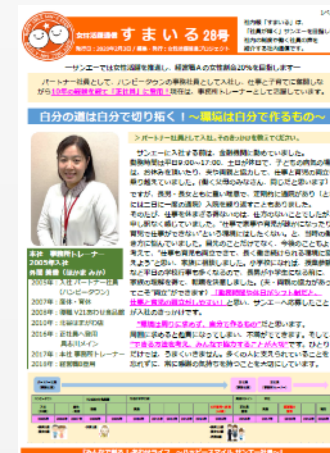
研修・講演会開催（女性、マネジメント向け）

3. 環境整備

働きやすい環境、制度づくり

経営職Aの女性割合

2016年：18% → 2021年：23% を達成



女性活躍推進の取組み

■ 第2回5カ年計画（2021年～2026年）

【目標】

経営職Aの女性割合 30%へ

正社員平均残業時間 男女共に20時間以内へ

取組

1. 女性経営職の積極配置
2. 時間外労働削減の取組み
3. 仕事と家庭の両立支援の取組み強化

沖縄県企業売上ランキング（2020年度）

（単位：百万円、％）

	上場	会社名	売上高	業種	前年比
1	○	サンエー	195,398	スーパー	2.5
2		沖縄徳洲会	183,774	病院	27.0
3	○	沖縄電力	180,638	電気	△7.1
4		イオン琉球	88,280	スーパー	△1.2
5		沖縄ファミリーマート	73,994	コンビニエンスストア	△8.5
6	○	沖縄セルラー電話	70,616	携帯電話サービス	8.7
7		金秀商事	61,821	スーパー	△0.8
8		りゅうせき	51,574	石油類卸売	△18.5

（出所：東京商工リサーチ沖縄支店調べ〔銀行等金融機関、損保は除く〕）



IRサイト

<https://www.san-a.co.jp/ir/>

<お問い合わせ先>

株式会社サンエー 経営企画部

TEL : 098(898)2237

FAX : 098(897)2533

本資料は、2022年2月期第2四半期の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は一部を除き2021年8月末現在のデータに基づいて作成しております。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、安全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更させていただくことがあります。